ヒトゲノム解読20周年記念

JBAオープンセミナー(2)

ヒトのDNAを構成するすべての塩基配列の解読を目指したヒトゲノム計画は1990年に開始され、日米欧の6か国からなる研究チームの協力により、2003年4月14日に完全に解読されたことが発表されました。

ゲノム情報の解明以後、この20年でその成果は医療・創薬領域での活用にとどまらず、様々な分野でサイエンスの発展に寄与しています。ヒトゲノム解読20周年を記念したオープンセミナーにおいて、第1回は医療・創薬への応用について焦点を置きましたが、第2回はマイクロバイオーム研究、シングルセル解析、空間オミックス解析など、最新のテクノロジーにも触れつつ、ヒトゲノム解読からの20年、さらには今後の展開について、4名の講師の方々に、ご講演をお願いしました。

■日　時■ **2023**年**5**月**9**日（火）14:00～16:10

■会　場■ オンライン

■定員、参加費■　500名（Zoomミーティング）、　無料

■申込締切■　　2023年５月１日（月）　上限に達した場合は早めに締め切ることがございます

■主　催■ (一財)バイオインダストリー協会（JBA）、(一社)ゲノムテクノロジー研究会

■プログラム■

14:00～14:15 榊　佳之氏（東京大学名誉教授）

ヒトゲノム解読20年：次なる展開を目指して

14:15～14:50 永田尚義氏（東京医科大学 准教授）

腸内環境と生活習慣から見た病気予防:日本人5,000例のマイクロバイオーム解析

14:50～15:25 竹山春子氏（早稲田大学 教授）

未知微生物ーシングルセルゲノミックスからメタボロミックスへの挑戦

15:25～16:00 鈴木　穣氏（東京大学 教授）

トランスクリプトーム解析の進化：細胞集団の解析からシングルセル解析へ

16:00～16:10 菅野純夫氏（千葉大学未来医療教育研究機構 特任教授）：総括

■オンライン参加申込：

次のJBAホームページからお申し込みください。

<https://www.jba.or.jp/event/HGM20_2/>

一般財団法人バイオインダストリー協会　事業連携推進部　中川

TEL：03‐6665‐7941 E-mail：nakagawasts(at)jba.or.jp

（(at)を＠に変えてください）